

事業概要説明資料

平成29年2月3日

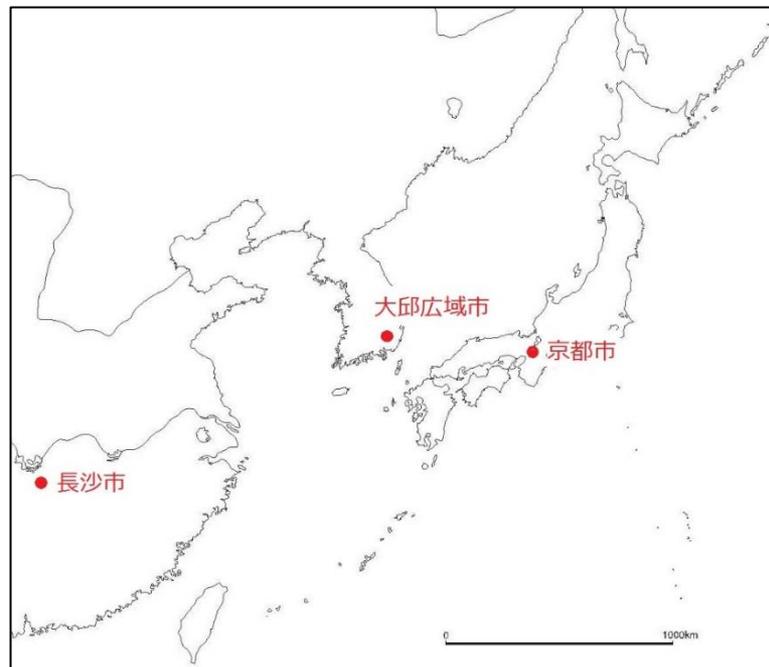
東アジア文化都市2017京都実行委員会





東アジア文化都市2017

平成28（2016）年8月28日に韓国済州（ちえじゅ）特別自治道で開催された第8回日中韓文化大臣会合において、京都市、中国・長沙（ちょうさ）市、韓国・大邱（てぐ）広域市が、2017年の東アジア文化都市の開催都市に選定されました。



東アジア文化都市2017京都

(これまでの取組)

時期	内容
平成26（2014）年 10月	文化庁の2017年「東アジア文化都市」開催候補都市募集に応募し、審査の結果、国内開催候補都市に選定
平成28（2016）年 8月28日	2017年東アジア文化都市に選定（第8回日中韓文化大臣会合）
11月3日	イベントの開催 ・プレシンポジウム（東アジアの文化交流の歴史等を考えるシンポジウム） ・オーケストラKYOTO！（音楽家・大友良英氏プロデュースによる即興演奏会） ・アジアの食回廊（日中韓の料理が味わえる屋台の出店） ・PikaPikaワークショップ（アーティスト「トーチカ」による光のワークショップ）



中国・韓国で開催都市



長沙市（ちょうさし） 中華人民共和国

- ・湖南省の省都で人口約704万人

- ・面積は11,819Km²

【文化芸術】

- ・2000年以上の歴史があり、多数の副葬品が出土した「馬王堆漢墓（まおうたいかんぼ）」をはじめ、貴重な文化財が多数

【教育・学術】

- ・中国最古の最高学府「岳麓書院（がくろくしょいん）」があり、今も多くの大学や研究機関がある学術研究都市

【産業】

- ・湖南省の経済の中心地で、伝統産業は花火生産

- ・近年はハイテク産業を振興しており、日系企業も多数進出

長沙市での東アジア文化都市のプログラム（案）

時期	イベント名	内容
4月18日	東アジア文化都市2017長沙開幕式	各都市の文化交流使節団による公演，無形文化財の展覧会，観光PR等を実施
音楽，演劇，青少年交流等の交流事業を調整中		

大邱広域市（てぐこういきし）大韓民国

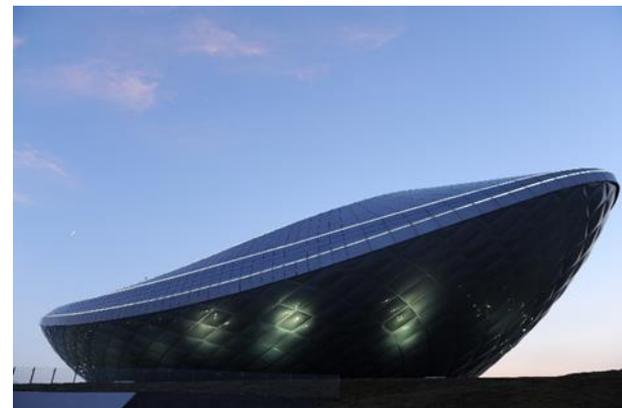
- ・韓国第3の都市で、人口は約248万人、面積は883.65km²
- 【文化芸術】
- ・1世紀頃からの歴史があり、数多くの寺院や文化財が豊富
 - ・音楽や演劇のためのホール、近現代美術を中心とした美術館など文化施設が多数あり文化芸術を積極的に振興

【スポーツ】

- ・サッカーワールドカップや世界陸上大会の開催実績があり、サッカーや野球のプロチームが本拠を置くなど、スポーツの取組が活発

【産業】

- ・製造業のほか、ファッション、デザイン産業が盛んで、近年は観光やコンベンションに注力



大邱広域市での東アジア文化都市のプログラム（案）

時期	イベント名	内容
5月8日	東アジア文化都市2017大邱開幕式 カラフル大邱フェスティバル	開催都市の文化使節団による公演等 大邱市を代表する国際フェスティバルでの街頭パレード や大道芸、アートマーケット、屋台等を開催
6月	日中韓演劇祭	大韓民国演劇祭の入賞者と、日本・中国から演劇団を招 へいし公演を開催
9月	ヌードルロード	日中韓共通の食文化である麺をテーマにしたフェスティ バル。

上記を含め計18件の交流事業を調整中



東アジア文化都市2017京都 開催概要

開催期間

2017年2月～11月（コア期間は9月～11月）

テーマ

「東アジアが鼓動する」（The Beat of East Asia）

「本事業で初めて、3都市共通テーマでの開催が実現！」

（趣旨）東アジア文化都市2017は、京都市、長沙（ちょうさ）市、大邱（てぐ）広域市の3都市が、各都市の文化的特徴を生かした、多彩な文化イベントや交流に取り組み、日中韓の文化が共鳴した新たな文化芸術の創造が生み出す鼓動を、東アジアの平和的發展に向けて広げていく。

ロゴマーク



東アジア文化都市 2017 京都
CULTURE CITY OF EAST ASIA 2017 KYOTO

京都の伝統工芸品である「京繡」「西陣織」「京くみひも」「京房ひも」等から、「糸」をモチーフとして、東アジア文化都市2017の開催を契機に、京都市、長沙市、大邱広域市から東アジアがつながり、交流を通じた新たな文化が創造される様子を表しています。

会場

ロームシアター京都，京都芸術センター，二条城など京都市内各所

主催

東アジア文化都市2017京都実行委員会，京都市，文化庁

ホームページ

<https://culturecity-kyoto.com>

事業全体のテーマ（5つのねらい）

1 アーティストが集うプラットフォームの形成を通じた、国内及び東アジアとの文化交流の促進及び平和的発展の貢献

ロームシアター京都や京都芸術センターを拠点に、東アジアの都市とアーティストの相互交流を促進することにより、東アジアをはじめ世界からアーティスト等が集うプラットフォームを形成し、交流を全国へとつなげることで、文化で日本を元気にするとともに、東アジアの平和的発展に貢献する。

2 日本のこころのふるさととして、暮らしに根ざす文化の継承と魅力の発信

日本の美意識や価値観、生き方の哲学、暮らしの美学、精神的な豊かさなど、日本のこころのふるさとである京都の生活文化の魅力を市民一人一人が再発見し、次世代へと伝えるとともに、文化イベントや交流事業等を通じて東アジアをはじめ、世界へ伝えていくことにより、平和、環境、共生社会の推進につなげる。

3 多彩な文化芸術イベントの開催による新たな文化の創造

伝統的な文化芸術をはじめ現代美術、音楽、舞台芸術、マンガ・アニメなど幅広い京都の文化力がジャンルを越えて展開する、多彩なイベントを開催する。日中韓のアーティストの共演など、東アジアの多様な文化と共鳴することで新たな文化を創造する。

4 次世代の文化芸術の担い手、支え手の育成

中韓開催都市に青少年や若手芸術家等を派遣したり、本事業の企画運営等に大学生や若手キュレーター等を積極的に起用することで、国際感覚に優れた次世代の文化芸術の担い手を育成する。また、市民の運営への参画や様々な団体との連携により、文化芸術の支え手を育成するとともに、本事業をまち全体で盛り上げていく。

5 文化芸術によるまちづくりの推進

あらゆる年代の市民や国内外の来訪者が文化芸術に触れ、参画できる機会を創出するとともに、二条城をはじめとする文化財や東アジアの文化交流の歴史資産を生かした新たな観光資源の発掘、ソーシャルイノベーションの創出など、文化芸術を核に観光、産業、地域の活性化へつなげる。



年間事業スケジュール

年	2017											
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1	オープニング事業		●2月18日 開幕式典	●3月5日 日中韓食文化シンポジウム	●3月19日 伝統芸能公演							
2	コア期間事業								現代美術, 音楽, 舞台芸術, マンガ・アニメ			
3	日中韓文化交流事業			●4月18日 長沙市オープニング事業	●5月8日 大邱広域市オープニング事業	青少年の相互派遣	日中韓文化ウィーク in 京都	アーティスト等の相互派遣	長沙市 大邱広域市 閉会式典			
4	京都の文化力事業 (伝統芸能等)				いけばな展覧会	邦楽の演奏会			●10月13日, 15日 伝統芸能公演(二条城)			
	(市民との連携)				パートナーシップ, フレンドシップ事業等							
5	クロージング事業										●11月19日 閉幕式典	



東アジア文化都市2017京都 開幕式典

一年間の交流の幕開けとして、長沙市、大邱広域市からの文化使節団を招いた文化交流公演や、京都ゆかりのアーティストによる記念コンサートを開催します。

(日 時) 2017年2月18日 (土) 13:00

(会 場) ロームシアター京都メインホール (左京区岡崎最勝寺町13)

(定 員) 1,700名 (申込み受付終了)

(参加費) 無料

◆オープニング演奏 (弦楽アンサンブル)

【出演】京都市交響楽団

◆日中韓文化交流公演

[京都] 「noh play- T A M U R A -」

京都の若手能楽師と現代美術家による作品

[長沙・大邱]

両市から派遣される文化使節団による公演

◆開会宣言

長沙市、大邱広域市の代表とともに、本事業を通じた交流の促進を確認します。

◆「くるり」による開幕記念コンサート

京都出身で、「京都音楽博覧会」を主催するなど、京都の音楽シーンに欠かせない「くるり」による開幕記念コンサート



くるり 1996年9月頃、立命館大学(京都市北区)の音楽サークル「ロック・コミュニケーション」にて結成。古今東西さまざまな音楽に影響されながら、旅を続けるロックバンド。

日中韓文化交流公演(開幕式典)

[京都市] 京都の若手能楽師×現代美術家による作品

「noh play-TAMURA-」

(かつて能が舞われていた場所と風景を再現した現代美術家の作品と、現実の能楽師の舞が共演する作品)

[出演者]※敬称略

ヤマガミュキヒロ(現代美術)

浦田 保浩(観世流能楽師シテ方), 浦田 保親(観世流能楽師シテ方)

片山 伸吾(観世流能楽師シテ方), 林 宗一郎(観世流能楽師シテ方)ほか



「noh play- T A M U R A -」

[長沙市] 古典舞踊, 民族楽器演奏, 伝統芸能の公演

・民族舞踊「タガドイェ」

(湖南省の少数民族トン族の伝統舞踊)

・古典舞踊「彩陶俑(さいとうよう)」

(唐時代の笛や琴を演奏する姿を表現した陶器の人形を再現した舞踊)

・民族楽器演奏「瀏陽河(りゅうようか)」と「さくらさくら」

(中国と日本で広く知られる名曲を中国の伝統楽器で演奏)

・地方劇「花鼓芝居(はぶしばい)」

(湖南省の伝統芸能)



花鼓芝居

[大邱広域市] 伝統文化と現代文化の調和

・ミュージカル・オペラガラ

・サムルノリ& Bボーイ

(韓国伝統芸能と現代のダンスとの共演)



サムルノリ& Bボーイ

オープニング事業

◆ 日中韓食文化シンポジウム

(日時) 2017年3月5日 (日) 11:00

(会場) 京都調理師専門学校 (中京区四条通千本北西角)

2月3日~26日
申込受付

日中韓の共通の食文化である「米・稲作」をテーマとした講演や日中韓の家庭料理の実演・試食を実施します。

【登壇者】
※敬称略



佐藤 洋一郎
(基調講演)



羅 順子
(韓国料理人)



宮本 静夫
(中国料理人)



高橋 拓児
(日本料理人)



門上 武司
(コーディネーター)

◆ 日中韓伝統芸能公演

(日時) 2017年3月19日 (日) 15:00

(会場) 京都芸術センター (中京区室町通蛸薬師下る山伏山町)

1月25日~
申込受付※先着順

◆ 狂言×中国変面「からくり人形」

日本の喜劇である狂言と、中国・四川省に伝わる伝統芸能「川劇」の一技「変面」をあわせた創作作品。平成から江戸時代へと遡り、からくり人形をめぐる大名と詐欺師の物語を上演します。

【出演者】※敬称略

茂山 千五郎 (大蔵流狂言師)
茂山 茂 (大蔵流狂言師)
姜 鵬 (中国変面王)
中村 壽慶 (邦楽囃子方)
井口 竜也 (大蔵流狂言師)



◆ 邦楽×韓国舞踊×音楽

東アジアや欧米を中心に作品を発表する作曲家・朴 守賢の作品を、邦楽長唄の三味線や韓国舞踊、大芴 (テグム)、二胡などを加えた編成で新曲もあわせて披露します。



朴 守賢 (作曲)



金 一志 (韓国舞踊)



杵屋 浩基 (三味線)



■ 芸術監督 建畠 哲 / たてはたあきら (美術評論家・詩人)

東アジア地域出身のアーティスト、演奏家、作家等を中心に、現代美術、舞台芸術、音楽、マンガ・アニメの4部門で展開する芸術祭。



1947年京都市生まれ。早稲田大学文学部仏文学科卒。2005年～11年国立国際美術館館長，2011年～15年京都市立芸術大学学長，2011年～埼玉県立近代美術館館長，2016年～京都芸術センター館長，多摩美術大学学長。専門は近現代美術。詩人。「横浜トリエンナーレ」第1回展アーティスティック・ディレクター，「あいちトリエンナーレ2010」芸術監督などを歴任。

現代美術部門

(日程) 2017年8月19日(土) - 10月15日(日)

(会場) 元離宮二条城，京都芸術センター

建築，障壁画，庭園など，日本の美の宝庫であり，日本の新たな国づくりへの歴史的な転換点となった「大政奉還」から150年を迎える世界遺産元離宮二条城。

国宝二の丸御殿の中庭や台所（重要文化財）を中心に，城内各所で日中韓の現代美術作家による大規模な現代美術の展覧会を開催。

日中韓出身のアーティスト3人によるユニット西京人[《日》小沢剛 《韓》ギムホンソック 《中》チェン・シャオシヨン]をはじめ，楊福東(ヤン・フードン)《中国》，キム・スージャ《韓国》など中韓を代表する著名な作家と，京都にゆかりあるアーティストを中心に，やなぎみわ，久門剛史，谷澤紗和子らが出展する。

(第二弾アーティストの発表は2017年4月を予定)



西京人(第3章:ようこそ西京にー西京オリンピック) 2008年ミクストメディア・インスタレーション



音楽部門

(日 程) 2017年11月5日 (日)
(会 場) 京都コンサートホール大ホール
(概 要)



京都市交響楽団

文化都市京都の音楽の担い手京都市交響楽団と常任指揮者広上淳一による、日本・中国・韓国オーケストラ作品の紹介と、近年ハイレベルで定評の東アジアの声楽ソリストと日本の声楽ソリストとの共演による、演奏会形式オペラ公演「歌劇:カルメン」上演。

舞台芸術部門

(日 程) 2017年10月14日 (土) - 11月5日 (日)
(会 場) ロームシアター京都, 京都芸術センター ほか
(概 要)



村川拓「『エヴェレットゴーストラインズ』(KYOTO EXPERIMENT 2014) Photo by Takashi Horikawa

京都から舞台芸術の創造と発信に取り組んでいる「京都国際舞台芸術祭 (KYOTO EXPERIMENT)」が、初めて中国・韓国のアーティストを招へいし作品を発表する。また京都を拠点にするアーティストを東アジアをテーマに新作を制作・発表するほか、日中韓のアーティスト間の交流プログラムを実施する。

マンガ・アニメ部門

(日 程) 2017年9月~11月 (予定)
(会 場) 京都国際マンガミュージアムほか
(概 要)



京都国際マンガミュージアム

- ① 長沙市, 大邱広域市の家庭料理等を, 日本の著名なグルメマンガ家が描くマンガで紹介する企画展や, 同漫画家による料理の実演付きトークショーを開催。
- ② 中韓のマンガ関連団体等と連携したマンガコンテストを実施。大賞受賞者は, 多くの日本のマンガ出版社が集まる京都国際マンガ・アニメフェア (京まふ) の「マンガ出張編集部」に招待。
- ③ 日中韓のクリエイターによる短編アニメの上映会を開催。



日中韓文化交流事業

◆日中韓文化ウィーク (日時) 2017年4月～12月 (会場) 京都市内及び長沙市, 大邱広域市

京都市, 長沙市, 大邱広域市の文化交流使節団による各都市での舞台公演の開催や, 文化芸術, 伝統産業, 観光を紹介するブース出展等の交流イベントを実施する。

京都市では, 文化の発信拠点である岡崎エリアを舞台に, 日中韓の芸能等の屋外パフォーマンスや東アジアの食文化を楽しめる食のフェスティバル, 開催都市を紹介するパネル展等を実施する。

◆青少年の相互派遣交流

京都市, 長沙市, 大邱広域市の青少年(中高大学生)が, 各都市を相互に訪問し, 東アジアの文化の多様性や異なる文化とのコミュニケーションの大切さを学ぶプログラムを実施する。

京都市では, 文化芸術を学ぶ高校生が, 各都市から訪れる高校生と共同で, 作品制作やワークショップなど行う交流プログラムを実施し, 文化芸術を生かした人材育成を実施する。

◆アーティスト等の相互派遣交流

京都で制作活動を行う学生や若手アーティスト等(舞台, 美術等)と, 中国・韓国のアーティストが各都市で滞在し, 共同制作やワークショップ等を通じて新たな創作活動へとつなげるプログラムを実施する。プログラムの成果を京都で発表するとともに, 東アジアのアーティストのネットワーク形成につなげる。



京都の文化力事業

◆世界遺産 二条城での伝統芸能公演

(日時) 2017年10月 [能楽] 13日 (金) [京舞] 15日 (日)

(会場) 二条城二の丸御殿台所

世界遺産元離宮二条城二の丸御殿台所 (重要文化財) を舞台とした, 日本の伝統芸能を代表する能楽と京舞の特別な公演を開催します。

市民や国内外からの観光客が, 東アジアとの交流によってもたらされ, 日本の精神文化の中で磨かれてきた伝統芸能の歴史や魅力を再発見するとともに, 国内外に向けて伝えていきます。

[出演者] ※敬称略



片山九郎右衛門
(観世流能楽師)



茂山 千作
(大蔵流狂言師)



茂山 千五郎
(大蔵流狂言師)



井上 八千代
(京舞 井上流
五世家元)



井上安寿子
(京舞井上流)

◆いけばなの展覧会と邦楽の演奏会

(日時) 2017年6月~11月

(会場) 京都芸術センター

市民や観光客がより身近に京都の伝統文化や伝統芸能に触れ, その魅力を再発見する機会となるよう, いけばなの展覧会と邦楽の演奏会を開催します。





京都の文化力事業

◆市民の文化芸術活動との連携（日時）2017年4月～11月（会場）市内全域

文化の担い手である市民による文化芸術活動等と連携し、まち全体で事業を盛り上げ、文化の力による「まちづくり」をより一層進めます。

■ 事業の実施イメージ

- ・ 朝鮮通信使をテーマにしたイベントの開催
- ・ 「京都国際写真祭（KYOTOGRAPHIE）」や「京都国際映画祭」等の国際的な芸術祭との連携
- ・ 「京都学生祭典」と連携した市内の大学生や留学生による文化交流イベント
- ・ 「漢字ミュージアム」での日中韓共通の漢字文化をテーマにした展覧会やイベント
- ・ 障害者による芸術表現の取組と連携した作品展
- ・ 市内の博物館施設と連携した東アジアとの交流をテーマにした特別展



※ 交流事業での長沙市、大邱広域市への市民の派遣や、市民ボランティアによる企画運営など、すべての事業において、市民とともに東アジアの相互理解や連帯感の形成を進めていきます。

共同企画事業

京都の文化的な資源を活用し、東アジア文化都市2017京都の開催を契機とした新たな取組を、実行委員会と市民等が共同して企画・実施します。

パートナーシップ事業

京都を拠点に活動している様々な団体等において、内容の一部もしくは全部に東アジアをテーマに取り入れて実施する事業を支援します。

フレンドシップ事業

東アジア文化都市2017京都の開催期間中に、市内で開催される様々な文化イベントで、広報等で連携協力をします。



東アジア文化都市サミット

2017年に日中韓の文化大臣会合が京都市で開催されることを受け、東アジア文化都市及びASEAN文化都市の計19都市の首長が参加し、「東アジア文化都市」事業の成果を共有するとともに、今後の東アジアにおける都市間文化交流のあり方等について議論する東アジア文化都市サミットを初めて開催します。

	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
日本	横浜市	新潟市	奈良市	京都市	金沢市 (候補都市)
中国	泉州市	青島市	寧波市	長沙市	未定
韓国	光州広域市	清州市	濟州特別 自治道	大邱広域市	未定

● ASEAN文化都市
フエ(ベトナム)、バンドルスリブガワン(ブルネイ)、シンガポール(シンガポール)、イロコス等複数都市(フィリピン)



閉幕式典

(日時) 2017年11月19日(日) (会場) ロームシアター京都

東アジア文化都市2017京都の成果を確認し、日中韓3都市による交流を未来へつなぐ閉会式典などを開催します。